

幸手市長候補者選挙公報

幸手市選挙管理委員会

プロフィール 栃木県生まれ 東京育ち59歳
東京大学大学院博士課程修了 前日本保健医療大学教授 医学部部長
国会議員政策秘書 明るいシンギュラマザー(長男 医師)

女性市長誕生へ！歴史的瞬間を一緒に！
楽しくも大変な子育ての経験等を市政に活かします！

池田ともこ

〈こども〉
保護者の働き方に関係なく、利用できる**認定こども園を創設**します！
小中学生の**給食費を無料**にします。
18歳までの医療費を無料にします。

〈交通〉
香日向 ↔ 東郷宮駅 } 循環バスで復活させます。
幸手駅 ↔ 杉戸高野台駅 }
生活動線にあったルート見直しも実施します。

〈教育〉
模擬試験解説動画の作成と配信、AI社会に対応した最先端教育の研究(教育研究センター)
模擬試験受験料の補助
アフタースクールの充実

〈健康〉
「ウェルス幸手を健康ランドに！」(天神の湯の復活)
〈防災〉
内水氾濫対策を強化します。
水害時の垂直避難所や、物資・食料を、企業と連携して確保します。
日本保健医療大学の実習室の病棟機能や、天神の湯を活用します。

〈市役所〉
豪華な新庁舎(市役所)にお金をかけるのではなく、各公民館で手続きが済むよう、高度なデジタルネットワーク化を推進します(分散型市役所：ワンストップ窓口)。

〈競争的資金獲得〉 国会議員政策秘書時代に得た知識や東京六大学応援団OB会などの多くのプレーンにより、**競争的資金(国庫補助金)**獲得を進めます。

〈働き場所 空き家活用〉
子育て世代の移住者に無償で提供します。
家事事情に合わせた柔軟な働き場所を可能にします(コワーキングスペース)。
人材育成と市役所での雇い上げを実施します。

さらに詳しい内容は YouTube 公式LINE にて配信中

スローガンは 幸せ日本一!

子育てにお金のかからない街にしたい!
●アフタースクールの充実。小中学校・学童保育で希望者は勉強ができる環境。
●食育の推進。火を使わない料理教室を開催し、子どもが家に一人でも食事がとれるようにする。給食無料化を促進する。
●小中学校の再編にはスクールバスの運用を。児童・保護者本位での校区変更。
●医療費無料を高校生まで引き上げ、成人するまではお金の心配がないように。

高齢者に優しく便利な街にしたい!
●24時間見守りサービス充実。 ●買い物代行サービス。
●訪問による診療・看護・介護を推進。通院できない方にも安心して暮らせるように。
●栄団地にサービス付き高齢者向け住宅機能をもたせる。
●介護と医療を併せた施設の誘致。

財源確保で発展できる街にしたい!
●中川上流排水機のポンプ増設。 ●大島新田調節池の貯水量増量。
●地域共助型生活交通の導入。地域に根ざした公共交通を。
●データセンターの誘致。自治体DX推進、産業団地の拡張。
●利益率の高い作物への転換を促進。農業経営者育成施設を誘致。
●既存施設を活用すれば新庁舎は必要はありません!

宮杉かつおのWEB
皆さんのお声をお寄せください!

プロフィール
1961年7月5日生
幸手小・中学校卒
大宮工業高等学校卒
国士舘大学 体育学部卒
株式会社サンワックス
東武鉄道株式会社
消防団員(勤続35年)
幸手市議会議員(3期)
埼玉県第4区議長会長

現在
幸手市柔道連盟会長
幸手市スポーツ協会会長
夏祭り実行委員会副委員長
防犯協会推進委員
幸町奉賛会長

無所属

共同親権で子育て 🔍 検索

子どもの連れ去り 🔍 検索

実子誘拐ビジネス 🔍 検索

金村まこと 49歳

私は、親子の別れと、子どもの連れ去りを、防止する市政を実現します!

日本では、夫婦と親子の関係が区別されていないため、夫婦が別れると、子どもたちが、仲の良かった親・祖父母・親族と会えなくなっています。

子ども連れ去り、他方の親や親族と会わせないように指南して、離婚を有利に進めようとする人も多く、「実子誘拐ビジネス」とも呼ばれています。

ハーグ条約や子どもの権利条約など、国際条約にも矛盾しており、アメリカ、EUを始め、世界の各国から、日本は「拉致国家」と批判されています。

現職市長の木村すみおが、幸手の輝く未来を創る。8つの大きな政策

- 1 小中学校の再編を可能な限り早期に実現し、教育環境の一層の充実を図ります。
- 2 市内小中学校の給食費無償化を実施し、子育てするなら幸手がいちばん!!のまちづくり(財源は、市長の給料30%カット分と3大事業による収収アップ分から抽出します)
- 3 大規模ショッピング施設の空白地帯である埼玉県北東部における幸手市の地域ポテンシャルを活かし、コスト等の大規模ショッピング施設の誘致を推進します。
- 4 国道4号バイパスと惣新田幸手線バイパスの交差する地点に、地域農業の発展を目指し、道の駅を中心とした複合施設の整備を進めます。
- 5 セブン&アイ・ホールディングスとの地域活性化包括連携協定締結と、移動スーパー「とくし丸」の早期運行実施で、買い物難民解消に努めます。
- 6 18歳までの子どもたちに対する医療費完全無償化の実施へ。
- 7 循環バスのルートの見直しと、公共交通の利便性向上を図ります。
- 8 自らが身を切り、覚悟をもって市政に臨むため、市長の給料30%カット。月額25万円削減を実施へ。

現職市長 木村すみおの実績

- 学校給食費の無償化を3か月分実施
- 水道基本料金の4か月分全額免除の実施
- 燃やせるゴミ袋の全世帯無償配布の実施
- 地域活性化のためのハッピーエール券事業の実施
- 市の預金である財政調整基金を約12億7000万円まで回復させました

木村すみお

10月1日(日)は投票日です

投票はみんなができる 意思表示

投票・開票速報

幸手市のホームページ
(<https://www.city.satte.lg.jp/sitetop/soshiki/1/10273.html>)
でお知らせします。



幸手市公式LINE
でも配信しています。

